

令和3年度防災功労者内閣総理大臣表彰の受賞について

1 要旨・目的

平成11年6月29日の豪雨に伴う土砂災害を踏まえ、地域における土砂災害の防止に関する啓発活動等に継続して取り組んだことにより、広島市佐伯区の河内地区自主防災会連合会が、「防災功労者内閣総理大臣表彰」を受賞したことについて報告する。

2 現状・背景（受賞団体の活動状況）

平成11年6月29日の豪雨に伴う土砂災害の教訓を踏まえ、災害記録の伝承や地域の防災意識の向上・普及等の取組を継続的に行っている。

【取組の主な内容】

- ・「忘れまい6.29集会」と称した追悼式及び防災講演会を平成11年以降、毎年実施
- ・被災状況の写真や動画、地域住民等の体験談を収録したDVDを作成し、地域に配布
- ・避難指示等の情報を共有する河内地区情報メールの導入
- ・雨量計を自主的に設置
- ・「避難行動タイムライン」の策定
- ・河内地区独自の「わがまち防災マップ」を各自主防災会単位で作成し、全戸配布 等

3 表彰の概要

(1) 実施主体

国（国土交通省、内閣府）

(2) 受賞者

河内地区自主防災会連合会（広島市佐伯区）

(3) 表彰式

例年、内閣総理大臣が受賞者に対し、総理大臣官邸で表彰状を授与しているが、本年は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策の観点から、開催が中止となったため、10月7日に広島県庁において知事による表彰状の伝達式を行った。

(4) その他

防災功労者内閣総理大臣表彰は、『「防災の日」及び「防災週間」について』（昭和57年5月11日閣議了解）に基づき、災害時における人命救助や被害の拡大防止等の防災活動の実施、平時における防災思想の普及又は防災体制の整備の面で貢献し、特にその功績が顕著であると認められる団体又は個人を対象として表彰するもの。

4 本県の過去の受賞団体

砂防ボランティア広島県協会（平成28年度受賞）

（参考）活動の主な内容

「8.20土砂災害」等の現地調査、土砂災害防止「県民の集い」及び「砂防出前講座」等の積極的な支援